



令和6年度 社会福祉法人 邦知会

運営基本方針

令和6年度の介護保険制度改正を迎え、私たちは今、「次の局面」に向けた変化の途中にあります。諸物価の高騰や人材不足といった閉塞感や危機感の中、これまで取り組み検討してきた結果を基に、今までの考え方にとらわれることなく、職員が助け合い協力しながら「新しい考え方や方法」にチャレンジし、自ら変化していくことによって次のステップへの突破口を見だし、事業を継続していくことが必要と考えます。

そこで、全体スローガンを

『新しいステップへ』 としました。

事業、サービス面においては、介護保険制度改正年度でもあることから、新制度への適切な対応はもちろんのこと、国が進める「L I F E」（科学的介護情報システム）を活用した質の高い介護に取り組んでまいります。またICT化による業務効率化を進め、働きやすい職場環境を推進してまいります。

またユートピア広沢とハーモニー広沢の居宅介護支援事業所の統合を行い、大規模化によるスケールメリットを活かした、相談体制の強化を図ります。

感染症及び災害への対策については万全な対策を講じ、お客様の安全と安心を最優先に考えたサービス運営を行ってまいります。

職員処遇関係においては、職員の処遇改善を継続するとともに、キャリアパスの整備による職員の教育体制の構築やメンタルヘルスへの対応、外国人人材を活用した人材確保を行い、職員間のチームワークとコミュニケーションを大切にしたい運営を行ってまいります。

邦知会はこれからも、職員が将来に夢を持って働き、希望を現実にできるよう、「新しいステップ」に向けた様々な取り組みを行うとともに、法人理念である「他人（ひと）の痛みを我が身の痛みとして感じ、心の通う介護」のもと、お客様が笑顔で、邦知会のサービスを通じてより一層の幸せを感じていただけるよう、令和6年度も職員が一丸となり、最大限の努力をしてまいります。

＜令和6年度個別重点目標＞

1. サービス提供関係

- ・法人内居宅介護支援事業所の統合による、介護相談窓口機能の強化
- ・L I F E（科学的介護情報システム）を活用した科学的介護の推進による自立支援、介護予防、重度化防止の推進、フィードバックデータを利用したP D C Aサイクルの実行によるケアの質や生活満足度の向上
- ・機能訓練・口腔ケア・栄養ケアの連携強化と質の評価の推進、認知症対応力の強化
- ・本人の意思を尊重した看取りへ取り組みと、医療・介護の連携強化
- ・地域共生社会の理念を踏まえ、将来の地域の福祉ニーズに対して包括的に対応していくためのソーシャルワーク機能の充実
- ・虐待防止の推進及び、身体拘束廃止に向けた取り組みの継続

2. 感染症対策および大規模災害への対応

- ・安定的・継続的にサービスを提供するため、新型コロナウイルスをはじめとする各種感染症の流行を想定したB C P（業務継続計画）の定期見直し及び、感染の流行を想定した訓練の徹底と予防対策の継続
- ・大規模自然災害を想定したB C P（業務継続計画）の定期見直しと、災害を想定した訓練の実施、地域との連携強化

3. 職員処遇関係

- ・I C T化による業務効率化のさらなる推進と、業務負担軽減を図るための取り組みの継続
- ・労働環境の整備と勤怠管理の徹底による働き方改革のさらなる推進
- ・職員が仕事と育児・介護を両立できるための取り組みの継続とワーク・ライフ・バランスの推進
- ・職員の心身の健康増進への取り組みの継続
- ・各種研修の充実や職員育成システムの連動によるキャリアパスの構築
- ・居宅介護支援事業所における新しい勤務態勢の導入による新しい働き方の推進

4. 地域貢献関係

- ・高齢・障害・児童といった分野を問わず、地域住民の生活や福祉に関する総合相談支援を行う「群馬県ふくし総合相談支援事業」への参加による、地域における公益的な取り組みの継続
- ・渡良瀬川の清掃ボランティア活動や介護職員初任者研修の実施、福祉避難所としての機能強化、地元消防分団や災害派遣福祉チームへの職員派遣、認知症カフェの運営等の地域貢献活動及び事業の継続

5. 法人経営関係

- ・令和6年度介護報酬改定への適切な対応
- ・利用者確保のための、関係機関に対する営業力の強化と、コスト管理による財務体質の改善
- ・持続可能なサービス提供体制の構築
- ・介護人材不足に対応するための外国人雇用の推進や介護未経験者等の積極的な受け入れ
- ・ホームページやSNSを活用した法人の魅力の発信、及び広報戦略による他法人との差別化の推進
- ・次世代を担う経営幹部の育成

以上